2020 年 10 月 7 日

ニュースリリース

丸藤シートパイル株式会社

新製品「無線軸力監視システム　Ｓｈｕｎｊｉ【瞬示】」

〇製品概要
無線技術を利用した、切梁の軸力計測・管理システム。
建設業界で活用が進むＩｏＴ技術を利用した、自動遠隔監視システムとして、
現在、特許出願中。

『本システムはバッテリー駆動タイプの無線圧力計を使用する事で、切梁など支保工材に作用する圧力を直接計測し、クラウドサーバーへデータを送信します。現場における油圧のジャッキとの配管、電源の配線手間を省き、高所での危険な管理作業も不要となります。計測データも時刻歴と共に自動保存され、データ管理業務も簡易に行う事が可能です。』

〇製品の主な特長
・専用ソフトを使用せず、パソコン・スマートフォンで 24 時間 365 日、どこからでも閲覧が可能。
・自動計測により、危険を伴う高所等での日常計測作業が不要となり、計測データも自動で保存
・圧力の異常を自動検知し、危険時には警報機能が発動
（管理値が設定可能。しきい値を超えた場合には緊急メールを自動配信）

〇採用実績
2018 年の基礎工技術展に参考出品以来、問合せ件数は 70 件を超え、現場採用実績は徐々に増加している。
また、切梁だけでなくシールド工事の支保工管理に採用されるなど、活用の幅を拡げており、現場での利便性の良さ・安全性の高さが浸透しつつある。

この情報に関する問い合わせは直接こちらにお願いします
（技術開発部　03-3242-7767　担当：福原）

以上

MARUFUJI

無線軸力監視システム

Shunji【瞬示】

特許出願中

・24時間365日遠隔計測可能

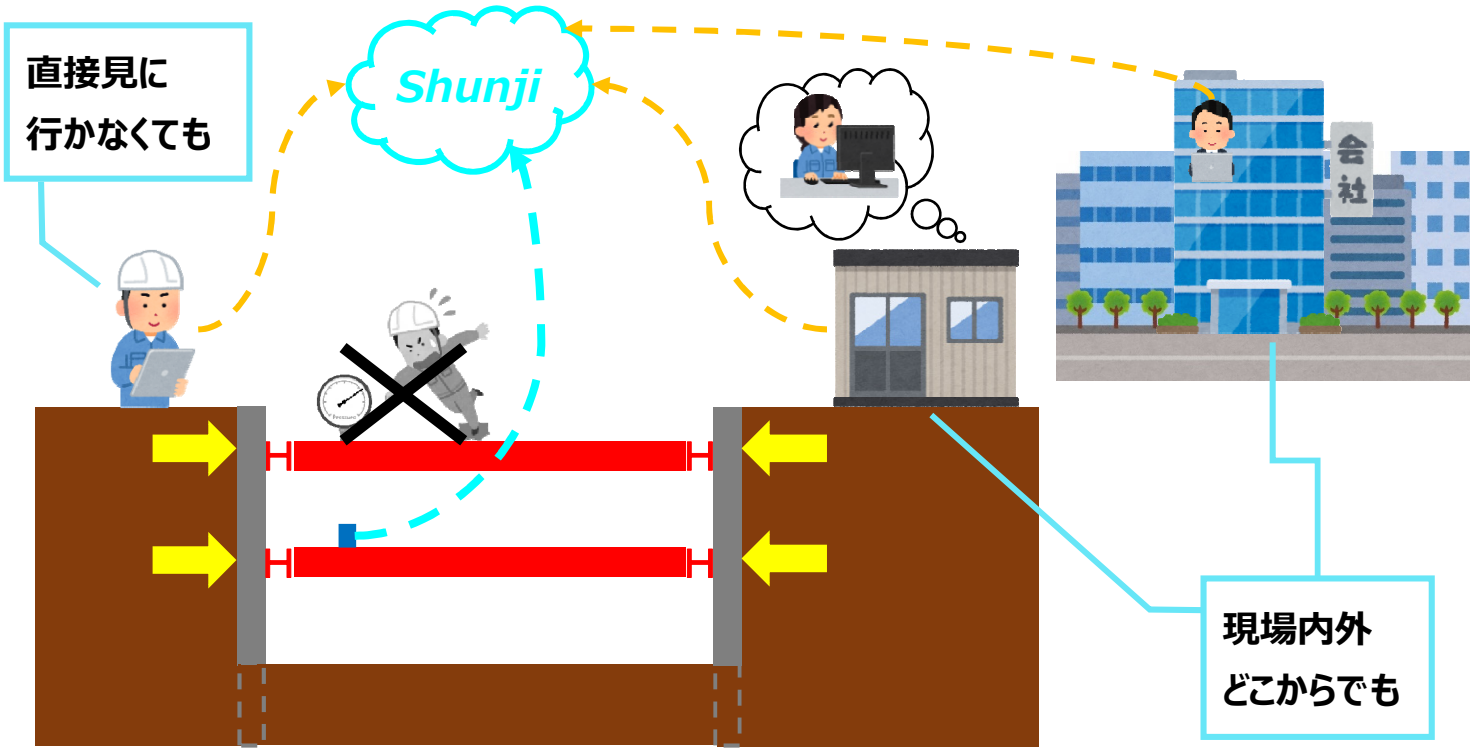
・高所での日常計測業務が不要

・データは自動保存され、警告機能も搭載

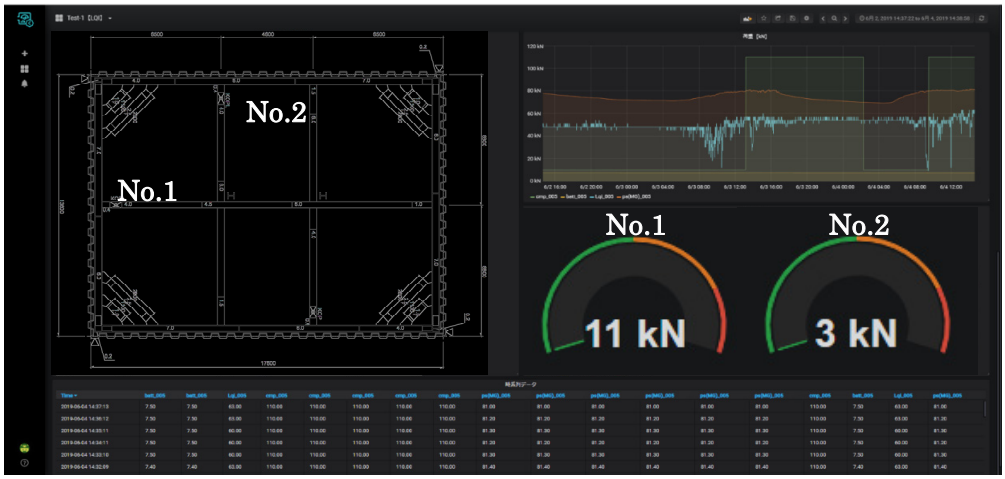
計測器兼発信機

【取付けイメージ】

〈システム使用イメージ〉



〈管理画面例〉

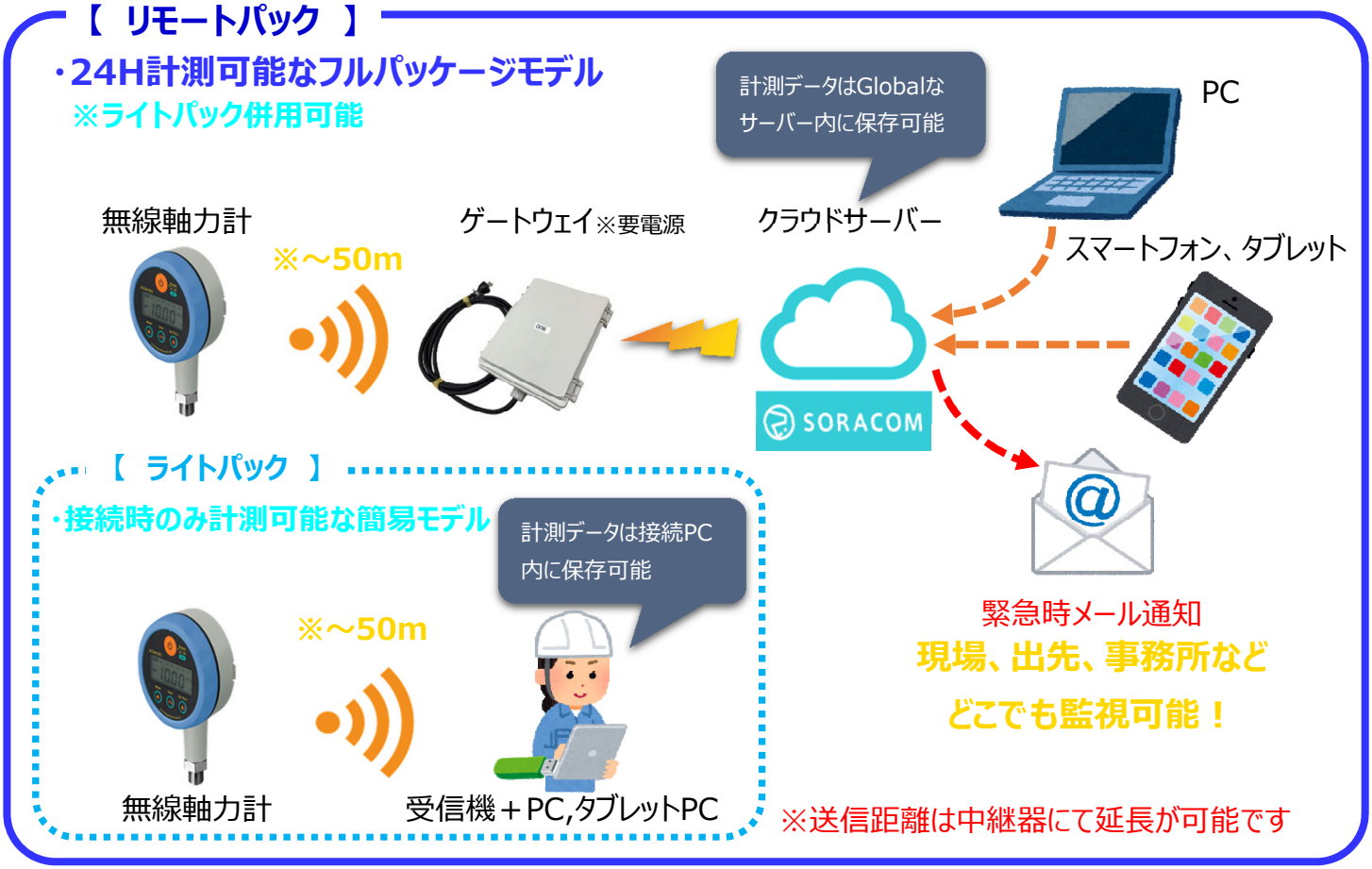


この他にも様々な設定や
レイアウトが可能！

Shunji
MARUFUJI

〈システム概要〉

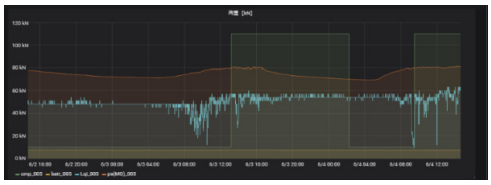
本システムはバッテリー駆動タイプの無線圧力計を使用する事で、油圧ジャッキに作用する圧力を直接計測し、クラウドサーバーへデータを送信します。油圧の配管、電源の配線手間を抑え、高所での危険な管理作業も不要となります。計測データも時刻歴と共に自動保存され、データ管理業務も簡易に行う事が可能です。

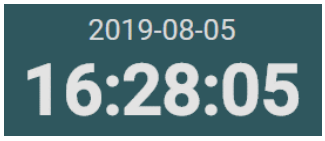


〈管理画面構成は様々なパネルの追加、レイアウトが可能！〉

・追加可能なパネルの一部は以下のとおり（他にも様々なパネルがあります）

グラフ、テーブル(表)、テキスト、アラートテーブル、時計、イメージ図





〈計測器仕様〉

圧力レンジ	0 ～ 100Mpa（レンジ圧）	バッテリー	9V 006P型電池
送信可能距離	0 ～ 50m (100m)	バッテリー寿命	約6ヶ月（送信間隔：1分の場合）
データ送信	1,2,5,10,2,30秒・1,3,5,10分	ケース防滴防塵性	IP65
使用温度範囲	-20℃ ～ +70℃	受信機	USB接続
計測精度	±0.25%～±1.00%	※中継器	USB接続（要電源）

丸藤シートパイル株式会社
本社 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-7-2
問合せ先：技術開発部
TEL 03-3242-7767
FAX 03-3242-9631

Shunji MARUFUJI

202010